

平成 29 年 3 月 9 日



街に、ルネッサンス



UR 都市機構



独立行政法人都市再生機構

株式会社URリンケージ

岩泉町

**岩泉町・UR都市機構・URリンケージが  
平成 28 年台風 10 号災害における「復旧・復興まちづくりの推進に向  
けた覚書」調印式を開催します**

平成 28 年台風 10 号災害の岩泉町の被災地域における復旧・復興まちづくりを推進することを目的として、岩泉町とUR都市機構とURリンケージは、相互協力を確認する覚書を交換します。(相互協力の概要は別紙参照)

については、下記のとおり、調印式を開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日 時 平成 29 年 3 月 16 日 (木) 11 時 00 分～
- 2 出席者 岩泉町長、UR都市機構理事長、株式会社URリンケージ社長ほか
- 3 次 第 出席者紹介  
覚書概要説明  
覚書調印  
写真撮影  
挨拶 (岩泉町、UR都市機構、URリンケージ)
- 4 場 所 岩泉町役場 本庁舎 大会議室 (添付資料参照)  
(〒027-0595 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑 59 番地 5)

(お問い合わせ先)

岩泉町

地域整備課

(電話) 0194-22-2111 (内線 266)

UR都市機構

本社 全国まちづくり支援室 地方都市戦略チーム

(電話) 045-650-0872

URリンケージ

総務企画本部 総務部

(電話) 03-6214-5626

岩泉町・UR都市機構・URリンケージの「岩泉町における復旧・復興まちづくりの推進に向けた覚書」に基づく相互協力の概要

平成28年8月30日の台風10号豪雨災害によって壊滅的な被害を受けた岩泉町では、インフラの復旧工事の実施及び復興まちづくりに向けた検討を行っていますが、量・難易度ともに膨大となる両事業を、(復旧事業の期限を含め)迅速かつ効果的に進めるには、専門知識とともに経験ある人材による体制整備が欠かせません。

そこで、東日本大震災等の復興事業において復興まちづくりのノウハウ・技術力を発揮したUR都市機構と、自治体における発注者支援業務や複数の工事間マネジメント実績を有するURリンケージと、三者で協力して復興まちづくりに取り組むこととしました。

本覚書は、岩泉町とUR都市機構とURリンケージの三者が、岩泉町の復旧・復興まちづくりを推進する協力関係を確認するための覚書です。

## 会場案内図

場所：岩泉町役場 本庁舎 大会議室

(住所) 〒027-0595 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑 59 番地 5

(電話・代表) 0194-22-2111 (内線: 266)

